【芸術学部デザイン工芸学科の新入生の方】

入学までに用意していただくノートパソコンやタブレット（以下デジタルデバイス）の要件は以下のとおりです。

【必須要件】

〇ソフトウェア要件

・入学時点においてサポート有効期限内の OS であること

・ウイルス対策ソフトがインストールされていること

※本学が包括契約するセキュリティソフトを無償インストールすることができます。

〇ハードウェア要件

・持ち運びが容易であること

・無線 LAN を有すること

・ディスプレイが 8.3 インチ以上であること

・カメラとマイクを有すること

【推奨スペック機種】

入学前に準備するデジタルデバイスは、1 年次には、主に講義を行う科目（全学共通系科目、専門基礎科目など）に加えて一部の実習（専門科目）で使用します。また、デザイン工芸学科では、2 年次以降 7 分野に分かれて専門科目を履修しますが、分野ごとにデジタルデバイスの推奨スペックが異なります。希望分野が決まっていない場合、入学後しばらくは、必須要件を満たすお手持ちのデジタルデバイスを使うか、MacBook Air（メモリ 8GB）の購入を推奨します。

各分野における実習で必要なスペックは、次の表の通りです。どのデジタルデバイスを購入するか判断に迷う場合は、入学後に教員と相談しながら選定してください。

なお、学内は充電できる場所が限られているため、デジタルデバイスのバッテリー稼働時間がカタログスペックで 8 時間以上であることを推奨します。

希望分野種別（2 年次以降）	推奨スペック機種
現代表現	MacBook Air 8 コア CPU 8 コア GPU Apple M2 チップ ストレージ 256GB 以上 メモリ 8GB 以上
視覚造形	MacBook Air※1 8 コア CPU 8 コア GPU Apple M2 チップ ストレージ 512GB 以上 メモリ 16GB 以上
映像メディア造形	必要に応じて指示します。※2
立体造形	必要に応じて指示します。※2
金属造形	iPad,iPad Air,iPad Pro（ディスプレイ 10 インチ以上）※3
染織造形	MacBook Air 8 コア CPU 8 コア GPU Apple M2 チップ ストレージ 256GB 以上 メモリ 8GB 以上
漆造形	MacBook Air 8 コア CPU 7 コア GPU Apple M1 チップ ストレージ 256GB 以上 メモリ 8GB 以上
現時点で希望分野を決めていない場合	MacBook Air※4 8 コア CPU 7 コア GPU Apple M1 チップ ストレージ 256GB 以上 メモリ 8GB 以上

※1　入学時に MacBook Air 8GB を購入した場合、視覚造形が推奨する機種への買い替えが必要になることがあります。Q&A の No.7 を参考にしてください。

※2　学生の指向性等を考慮し Windows PC を推奨する場合もあります。

※3　実習では iPad の方が使いやすく感じる場合があります。ただし、入学時に MacBook Air 8GB を購入した場合、買い換える必要はありません。iPad を（座学）講義でも使用する場合は、ハードウェアキーボードも必ず用意してください。

※4　2 年次以降、分野によっては改めてデジタルデバイスの購入を推奨する場合があります。

本学入学予定者は、以下の URL より、優待サービスを受けてデジタルデバイスを購入することが可能となります。学内限定ページを閲覧するためには、大学のアカウント情報等が必要となります。アカウント情報等は、3 月中旬以降に発送予定の入学許可証に同封する予定です。
(すでに入学許可証をお送りしている方には、3 月中旬までに別途アカウント情報等をお知らせします。(http://www.ipc.hiroshima-cu.ac.jp/news/original-pc/etc.html)
なお、Apple 社のキャンペーン等により、上記より有利な条件で購入できる場合があります。新たに購入される場合は、各自でご確認ください。

【必須要件及び推奨要件のデジタルデバイスについての Q&A】
Q1:どのような用途でデジタルデバイスを使用するのですか?
A1.オンライン授業の受講の他に、対面授業での資料閲覧、レポートのための文書作成や作品制作のための資料検索、自分のプレゼンテーションおよび作品画像の管理などに使用します。授業科目によっては、デジタルデバイスで課題作品を制作する場合もあります。

Q2:パソコンの代わりにタブレット端末やスマートフォンを使用しても良いですか?
A2.タブレットの使用は可能ですが、必修科目の一部ではパソコンでの受講を推奨する科目があります。スマートフォンは推奨しません。オンライン授業に限らず、対面授業でも、資料写真や動画像を視聴することが多く、ある程度の画面サイズを必要とするため、パソコンを推奨します。

Q3:オペレーティングシステムはなぜ Windows ではなく macOS なのですか?
A3.特に実習授業でパソコンを使用する際、デジタルデバイス環境やインターフェイスを統一することで授業を円滑に行うことができます。芸術学部のほとんどの教員(一部を除く)は macOS 機種を使用して授業を行っているため、学生にも macOS 機種を推奨していますが、macOS 機種の購入を義務付けるものではありません。

Q4:すでに所有しているノートパソコンを使用しても良いですか?
A4.はい。推奨機種は、入学時や履修の絶対条件ではありません。すでに所有しているデジタルデバイスで、必須要件を満たすのであれば新たに購入する必要はありません。また、Windows のパソコンも使用可能です。受講するなかで不便を感じた時に、新規購入を検討してください。

Q5:購入が必要となるソフトウェアはありますか?
A5.本学の全学生はマイクロソフトとの包括ライセンス契約により Office (Word, Excel,

PowerPoint）が無償で利用できます。その他のソフトについては授業科目によって異なりますので、入学後に担当教員にご相談ください。

Q6:購入にあたってはデジタルデバイス本体だけで良いですか?周辺機器類で必要なものはありますか?
A6.オンライン授業の受講にはヘッドセットの使用を推奨しています。なお、iPad を購入する場合は、ハードウェアキーボードも必ず購入してください。その他の周辺機器類については、授業科目ごとに教員から指示がありますので、必要に応じて準備してください。

Q7:芸術学部では MacBook Air を推奨機種の 1 つとして挙げていますが、より高いスペックのものを購入しても良いですか?
A7.卒業までの間に、パソコンで負荷の高い制作や作業を行うことがすでに予想されている場合は、推奨機種より上位機種の購入を検討してください。また、購入時にメモリやストレージの増量も検討してください。例えば、Adobe 社のアプリケーション（Photoshop, Illustrator など）では、推奨メモリが 16GB（必要メモリは 8GB）に指定されています。

下記 URL の「よくある質問(全学共通)」もご確認ください。
https://www.hiroshima-cu.ac.jp/uploads/2020/10/f2ee672aff4a004616ea40e2c117e0ba-20230126043850930.pdf